

小3算数 出題のねらいと対策

1 計算問題 87.5%

ねらい：たし算のひっ算とひき算のひっ算ができていないか、かけ算九九を覚えていないかを見る。また、分数の表し方を理解しているかを見る。

分析と対策：計算は、はやく、まちがえずにできるまで、しっかり練習しておきましょう。かけ算九九を正しく覚えて計算できるようにしておきましょう。また、分数が表す大きさは、図と合わせて覚えましょう。

2 かけ算、わり算 93.3%

ねらい：かけ算のきまりを理解しているか、九九を使ってわり算ができるかを見る。

分析と対策：0や10のかけ算をかくにんしましょう。九九を使ってわり算を練習し、計算になれましょう。

3 10000までの数 80.7%

ねらい：大きな数を理解しているかを見る。

分析と対策：(2)10目もりで100だから、1目もりは100です。(5)100円玉のまい数は、 $32-3+5=34$ (まい)となります。

4 たんい 62.7%

ねらい：長さやかさ、時間のたんいを理解しているかを見る。

分析と対策：今までに習った長さのたんい $1\text{ m}=100\text{ cm}$ 、 $1\text{ cm}=10\text{ mm}$ 、かさのたんい $1\text{ L}=10\text{ dL}$ 、 $1\text{ L}=1000\text{ mL}$ 、 $1\text{ dL}=100\text{ mL}$ 、時間のたんい $1\text{ 時間}=60\text{ 分}$ を覚えておきましょう。

(2) $5\text{ m }50\text{ cm}=4\text{ m }150\text{ cm}$ として、 $2\text{ m }86\text{ cm}$ をひきます。すべてcmになおして計算してもよいでしょう。

5 文章題 50.0%

ねらい：文章から式をつくり、計算できるかを見る。

分析と対策：たし算・ひき算・かけ算・わり算のうち、どの式をつくれればよいのか、文章をよく読んで考えましょう。(1)1月から4月まで、5月から10月まで、それぞれかけ算で回数を求めてたします。(3)10点のところ、3点のところ、0点のところの得点を計算します。求めた得点を85点からひくと、7点のところの得点の合計になります。(4)長いすに6人ずつすわった人数の合計は、45人から最後の長いすの3人をひいた42人です。(5)まず、3こ入りの箱に使うチョコレートの数をかけ算で求め、これを60からひくと、4こ入りの箱に使うこ数になります。

6 三角形と四角形・箱の形 60.6%

ねらい：三角形と長方形・正方形、箱の形を理解しているかを見る。

分析と対策：(1)①正方形も長方形も、4つの角がみんな直角になります。(2)箱の形のちょう点の数は8こ、これがねん土玉のこ数と等しいです。面は同じ形の長方形が2つずつ3組できるので、同じ長さの辺が4本ずつ3組できます。

全体の平均点71.9点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。